

【 腎臓がん 】

腎臓癌には、腎盂癌と腎細胞癌があります。腎盂癌は尿の通り道から発生する癌で、腎細胞癌は、尿を生成する尿細管から発生する癌です。昔は、血尿や背部痛で見つかることが多く、多くは進行癌で発見されていました。最近では、人間ドックによる超音波検査や、腹部CT検査によって、早期の小さい段階で見つかるケールが増えています。ここでは、腎細胞癌に焦点を当てて説明します。腎細胞癌は、特殊な癌で、化学療法や放射線療法が効果ありません。そのため、全身状態が良ければ、他に転移があっても、手術療法を行います。腎細胞癌が大きい場合は、腎臓と癌と一緒に丸ごと摘出します。方法は腹腔鏡とって、小さい穴を腹部に数か所開けて、特殊な器具を挿入し操作します。術後の回復は、開腹手術に比べて軽く、入院期間も短期間で済み、多くの患者さんに満足して頂いています。腹腔鏡下腎摘手術を受ける患者さんはこのような入院生活を送ります。

泌尿器科		腹腔鏡下腎摘手術を受ける患者さんへ									患者さん用
お名前:		主治医:			担当看護師:						
項目	月日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	
	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術1日目	手術2日目	手術3日目	手術4日目	手術5日目	手術6日目	手術7日目	
達成目標		・手術までの流れが理解できる。 ・不安な点、疑問点を医療者に確認できる。		・苦痛(尿意やお腹の張り)があれば、医療者に伝えることができる。 ・傷からの出血がない。 ・38.5℃以上の熱が出ない。	・病棟内を歩くことができる。 ・痛みがコントロールできる。					・不安なく退院できる。	
治療・薬剤(点滴・内服)・処置	点滴	・午前中に点滴を入れます(朝一番目の手術の場合は手術室にて点滴を入れます)。	・点滴が続きます。(抗生剤など)							・採血の結果次第で点滴は終わります。	
	内服	・持参されたお薬は薬剤師・医師または看護師にお見せください。 ・寝る前に下剤を2錠内服して頂きます。 ・入院後より下剤を内服して頂きます。									
検査	採血			・手術の後に3時間ほど酸素マスクをしていただきます。 ・手術後は適宜検温を行います。 ・手術中に背中から痛み止めの管を入れて頂きます。 ・血栓予防のため、帰室後フットポンプを装着します。	・歩くことができれば、フットポンプを外すことができます。					・背中での痛み止めがなくなっていれば、背中の管を抜くこともあります。痛みがあれば他の薬剤が使えるので、看護師に伝えてください。	
活動・安静度	・制限はありません。	・手術室には車椅子・もしくは歩いて行きます。	・翌朝までベッド上安静となります。	・最初の歩行はふらつく可能性があるため、看護師が付き添います。ふらつきが無ければ、病棟内は自由に歩いて構いません。	・病棟内の歩行は制限ありません。					・病院内はご自由に歩いてください。	
食事	・朝食・昼食は制限はありません。夕食は流動食(飲み物)です。 ・昼食後より固形物の摂取は控えてください。	・当日0時以降は絶食。 ・朝5時まで飲水は可能です。	・絶飲食です。 ・のどが渇くときはうがいのみ可能です。	・ガスが出たら看護師に伝えてください。確認後、飲水開始になります。	・朝から食事が始まります。						
清潔	・入浴できます。			・看護師が体を拭くお手伝いをします。						・シャワー浴ができます。	
排泄	・番尿をお願いします。方法は看護師が説明いたします。	・手術室入室30分前にはトイレをお済ませください。	・手術室で尿の管が入ってきます。 ・排便はベッド上で便器を使用しています。	・歩けるようであれば、尿の管を抜きます。排尿はトイレに行ってください。 ・尿の管を抜いた後はトイレの所定の場所に尿を溜めてください。							
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		・病棟看護師が入院生活、病棟設備についての説明をします。 ・病棟看護師が問診と手術の説明をします。 ・手術承諾書・麻酔承諾書を医師または看護師にお渡しいたください。 ・お名前を確認するためのリストバンドを腕につけていただきます。 ・手術前にバスタオルと前開きの寝衣をご用意ください。	・苦痛(尿意やお腹の張りなど)があれば、遠慮なくお伝えください。							・発熱や創から滲出液が出たり、赤くなったりしたら外来日以外でも受診をすることをお勧めします。 ・激しい運動は避けてください。 ・疲れやすいので適度に休息をとってください。 ・退院後は血尿の悪化予防のため、次の外来まで飲酒を控えてください。 ・次回外来日は忘れずに受診してください。	

ご質問やご不明な点がありましたら、医師または看護師にお伝えください。  
予定は、お身体の状態や検査の状況で変更となる場合がございます。ご了承ください。  
東邦大学医療センター 大森病院